

VIII. あいちトリエンナーレ2016豊橋会場について（問17～問19）

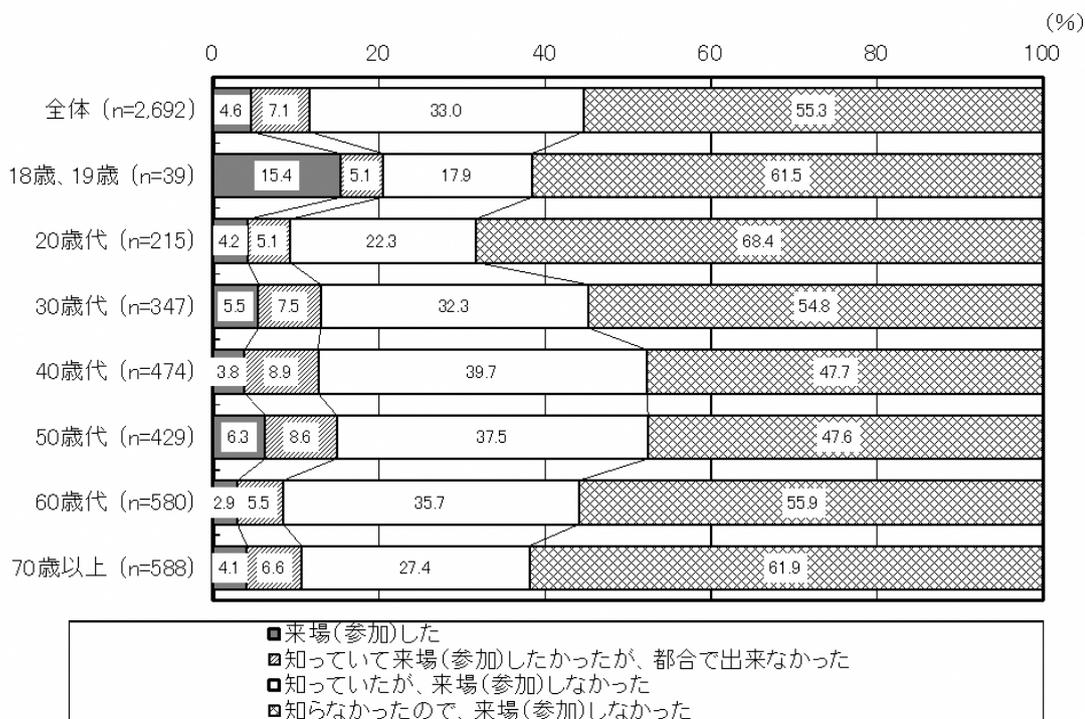
【問17】豊橋市では、昨年度開催された「あいちトリエンナーレ2016」（愛知県で3年に1度開催される国際芸術祭）の会場のひとつとして、現代アートの作品展示のほか、舞台芸術や教育普及事業を、まちなかを中心とした地域で展開しました。あなたは「あいちトリエンナーレ2016豊橋会場」を知っていましたか。また、実際に来場（参加）しましたか。（n=2,692）

（1）全体的傾向

「来場（参加）した」と回答した人の割合が約5%で、「知っている来場（参加）しなかったが、都合で出来なかった」と「知っていたが、来場（参加）しなかった」と「知らなかったため、来場（参加）しなかった」を合わせた「来場（参加）しなかった」人の割合が約95%となっている。

（2）年代別にみた特性

18歳、19歳で、「来場（参加）した」と回答した人の割合が約15%となっており、他の年代と比べ高くなっている。



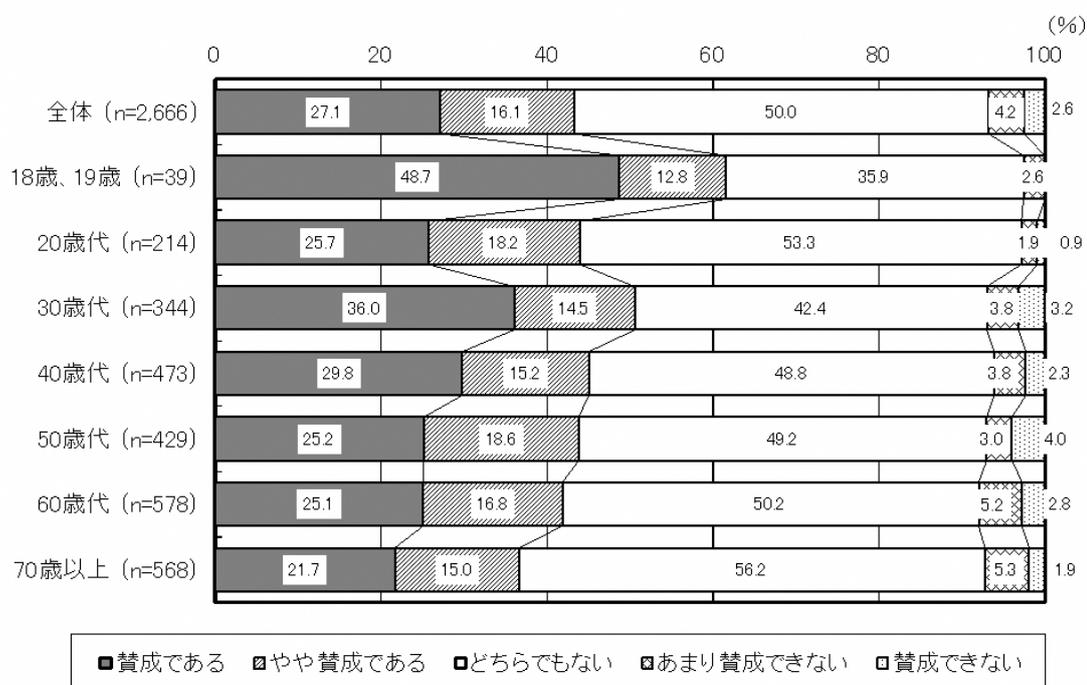
【問 18】あなたは「あいちトリエンナーレ」を今後も市内で継続的に開催することについて賛成ですか。(n=2,666)

(1) 全体的傾向

「賛成である」と「やや賛成である」を合わせた「賛成である」人の割合が約 43%で、「あまり賛成できない」と「賛成できない」を合わせた「賛成できない」人の割合が約 7%となっている。

(2) 年代別にみた特性

18歳、19歳、と30歳代では、「賛成である」と「やや賛成である」を合わせた「賛成である」人の割合が約 51%~62%と他の年代と比べ高くなっている。



【問 19】 問 18 の回答の理由について教えてください。(複数回答 : n=2, 537)

(1) 全体的傾向

「街に賑わいや活気が生まれる」と回答した人の割合が約 38%と最も高く、次いで「作品がよくわからない」(約 29%)、「豊橋のイメージアップにつながる」(約 23%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「街に賑わいや活気が生まれる」と回答した人の割合が約 33%~49%と最も高くなっている。

また、20 歳代以上で、「作品がよくわからない」と回答した人の割合が約 26%~33%と高くなっている。

一方、18 歳、19 歳では、「アート作品により感性を刺激される」と回答した人の割合が約 28%と高くなっている。

